大型クラゲの出現状況

(平成 26 年 11 月 26 日現在)

11月26日現在、秋田県内では確認されません。今期は全国的に非常に出現の少ない年となっており、今後秋田県内で、まとまって出現する可能性は低いと考えられます。

大型クラゲの出現状況 (漁業情報サービスセンターの情報より)

- ・ 8月6日に長崎県対馬市の定置網で、今年度国内で初めてとなる1個体の 入網が確認されました。大きさは40cmで、昨年の7月26日に比べ、1週間 程度遅くなりました。
- ・ 8月22日、山形県南部の延縄で2個体が確認されました。大きさは100cmで、 日本海沖合を通った個体と考えられます。
- ・ 今期山陰以北で出現が確認されたのは、上記山形県の他に、9月は0個体、10月 は3個体、11月は10個体のみとなっております。
- ・ なお、11月6日には、岩手県で1個体出現し、太平洋側で初めて出現が確認されました。

今年の出現数は全国的に非常に少ない状態となっており、大型クラゲは水温が 12℃以下になると死滅していくことから、今後秋田県内でまとまって出現する可能 性は低いと考えられます。

資料::(独)水産総合研究センターのホームページ

(http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/Kurage/kurage_top.html)

担当 秋田県水産振興センター

資源部 小笠原

電話 0185-27-3003 Fax 0185-27-3004